

<琵琶湖シアター>

琵琶湖は日本一の大きさの湖

実は、琵琶湖は、400万年前から存在し、形を変えながら今の場所にある古代湖です。そこには、かけがえのない自然があります。それらについて、学習してみませんか。

びわ湖の生い立ち・成り立ち

今から400万年前、琵琶湖は今の場所ではなく、別の場所に誕生しました。その当時は日本の形も大きく異なっています。そんな琵琶湖が、形と位置を変えながら、今の位置まで動いてきたことを見てください。

琵琶湖のスケール

琵琶湖の周囲は235.2km。大津を中心としてこの長さで円を描くと、近畿圏をすっぽりと包み、中国・四国・東海・北陸地方の一部分を覆います。琵琶湖にある水の量は約275億立方メートル。近畿の人々の10年分の給水量にあたります。

琵琶湖の深呼吸

琵琶湖の深呼吸って聞いたことがありますか。生物には酸素が必要です。琵琶湖は、水深の深いところまで酸素が行き渡っているのです。それを琵琶湖の深呼吸と呼んでいます。そのメカニズムはシアターをご覧ください。

琵琶湖の蜃気楼

蜃気楼とは、光の屈折により遠方の景色や物体が伸びたり、逆さに見えたりする現象です。それが琵琶湖でも見えることがあります。その蜃気楼の仕組みと蜃気楼の映像を紹介します。いつか自分の目でも琵琶湖の蜃気楼をぜひ見てみてください。

他、多くのコンテンツで琵琶湖について知っていただけます。どうぞご覧ください。